

陳 述 書

平成 19 年 10 月 1 日

住所

職業 小学校教師

氏名

(練馬区立中村中学校時代の生徒(卒業生) - 荒井容子追記)

記

私は、4 年前より 公立小学校の特別支援学級で講師をしております。そこで出会った子供たちは、ダウン症、自閉症、多動、学習障害、ブラダウリー症候群・・・と様々。彼らと奮闘しながらも、共に学び 時を過ごせる喜びをかみしめる日々を送っております。子供たちの純粋な瞳と笑顔を見る時、思い出される先生がいます。それは **疋田 哲也先生** です。

中村中学校で疋田先生と出会い、私は教師になることを決心しました

中村中学校時代の昭和 56 年に、軽音楽部の活動を通して 顧問であった疋田先生と出会いました。当時、先生は訪問学級の担任をされておりました。特に印象に残っているのは、先生がご指導されていた生徒のゆう君のことです。先生は 学習指導のみならず、ご自分で楽器を演奏され 音楽の楽しみを分かち合ったり、一緒にお風呂に入ったり、深い愛情をもって ゆう君との時間を過ごされておりました。クラブ活動の中で、今日は ゆう君とどんなことをしたかというお話をよく聞かせてくださいましたので、強く印象に残り よく覚えているのです。一度も会ったことのない ゆう君でしたが、先生を通して なんだか すっかりお友達になったような気がしていました。また、こんなにやさしくて 楽しい疋田先生が訪問してくださり、一緒に勉強できるゆう君がうらやましいなあと思っていたのでした。そのゆう君が、学校の文化祭に来ると聞き、是非 案内をしたいと申し出て、先生とゆう君と 一緒に校内を見て回ったことが思い出されます。車椅子を押し 背後からゆう君の耳元に顔を近づけて、いろいろお話されている先生の横顔は、本当に優しくおもしろいのでした。また、ゆう君も楽しそうに一日を過ごしており、まだ 13 歳だった私の心にも、ゆう君が 先生に信頼をおいていること、先生のことが大好きなことが伝わってきたのでした。心を通わせて、なごやかにお話している二人の姿を背後から見つめていた私は、「いつか 私も疋田先生のように、障害と共に歩んでいる子供たちの先生になりたい。先生のような 熱心で、生徒の思いを受け止め、また 希望をかなえてくれるような先生になりたい」という夢が、沸々と心の中に湧き出てきたのでした。

疋田先生は、希望を叶えてくれる先生です

・・・そうです。疋田先生は、本当によく生徒の話に耳を傾け、希望が叶うように協力してくださる先生でした。バンジョーを弾いてみたいとお話すると、早速、ご自分が持っているらっしゃるバンジョーを学校に持ってきてくださり、弾かせてくださいました。ギターを買いたいというと、すこしでも安く よいギターが買えるようにと、貴重なお休みを返上して、御茶ノ水にある楽器店まで連れて行ってくださいました。先生は、生徒のためできることは、何でも惜しみなくしてくださいました。

疋田先生は私財をなげうって、生徒が本物に触れる体験ができる環境を整えてくれました

部活動に必要なもので 学校にないものは、ご自分の大切にしているものでも持ってきてくださり、思う存分使わせてくださいました。今思えば、当時 弾かせていただいたバンジョーもギターも、そして音楽機材も 高価なものだったのです。本物に触れさせたい、実際に体験させたい、もっと子供たちの興味を引き出したい、もっと子供たちに考えさせる機会を与えたい・・・先生の熱心なご指導の意図されていたことは 当時まだ中学生だった私には気づかなかったことです。ただ、確かに 先生の 熱心な愛情あふれるご指導が、私たちの興味を広げ 新しいことに挑戦したいという気持ちを湧き上がらせてくれました。

現在、微力ながらも教育に携わる者として、当時の先生のご指導を思い出す時、それは生きた教育、生きた学習に重きを置いた 新鮮なものであったと気付かされるのです。本物に触れる体験や経験を重視する授業には、時に多量の教材や物品が必要となります。その準備の大変さ、重要性、そして子供たちの興味が広がる授業を展開する難しさを痛感しております。今、改めて 先生のご指導に心から感謝しております。

疋田先生は不安定な中学校生活を送る生徒たちと真剣に向き合ってくれました

次々と 思い出が頭を過ぎっていきます。当時、中村中学校は かなり荒れておりました。問題を起こす生徒たちには、なるべく係わらないようにしようとする教師もいたのは残念なことです。しかし、疋田先生は、実に熱心に、真剣に、そして深い愛情をもって 落ち着かない中学生生活を送る生徒たちと向き合って、まさに 日々彼らと奮闘していたのです。先日、久しぶりに 先生とお電話でお話しをしました。当時の生徒たちの名前や出来事をよく覚えていらっしゃることに、本当にびっくりしました。思い出話に しばし夢中になりました。そんな中、先生方を梶子摺らせていた生徒たちと 今も交流があることを知りました。結婚式にも招待されたそうで、「成人した彼らと お酒を酌み交わしながら 昔話に花が咲いたよ。あの時はごめんなさいと 謝っていたよ。」と先生は 実にうれしそうにお話ししてくださいました。疋田先生の 深い愛情と、真剣に 生徒一人一人に向き合う姿勢は、当時 まだ 10 代だった彼らに すぐには受け止められなくとも、

やはり心の奥深くに しっかりと届いていたのだなと 感動いたしました。成人し それぞれの立場で人生経験を積んだ今、当時を振り返り 改めて疋田先生のご指導に感謝したに違いありません。

疋田先生を目標に、私は日々の教師生活に邁進しています

疋田先生に教わったギターを弾いて 大きな声で子供たちと歌うとき、先生のことを思い出せば この貴重な先生との出会いに感謝しています。団塊世代の先生方が 次々と退職され、いささか心細いような教育現場です。これからも 疋田先生には 大いに活躍していただき、一人でも多くの子供たちに、チャレンジとインパクトを与え続けて欲しいと心より願っております。